



2023年8月10日

各 位

会 社 名 芦森工業株式会社  
代 表 者 名 取締役社長 鷺根 成行  
(コード：3526, 東証プライム)  
問 合 せ 先 取締役常務執行役員 鳥山 秀一  
管理統括本部長  
(TEL 06 - 6105 - 1861)

プライム市場の上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況（変更）および  
スタンダード市場への選択申請の決定に関するお知らせ

当社は、2021年11月12日に「新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書」を、2023年3月17日および2023年5月12日に「上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について」を提出し、その内容について開示しております。

2023年4月1日施行の株式会社東京証券取引所の規則改正を踏まえて検討の結果、本日開催の取締役会で2023年10月20日を移行日としたスタンダード市場への選択申請を決議し、申請いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. プライム市場の上場維持基準および当社の適合状況（2023年3月31日基準日時点）

当社の2023年3月31日時点におけるプライム市場の上場維持基準の適合状況は、以下のとおりとなっており、「流通株式時価総額」および「1日平均売買代金」については基準を充たしておりません。

	株主数	流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率	1日平均 売買代金	純資産 の額※2
当社の適合状況 (2023年3月31日時点)※1	5,360人	37,047単位	52.5億円 ※3	61.1%	0.13億円	118.18 億円
プライム市場の 上場維持基準	800人	20,000単位	100億円	35%	0.2億円	正
計画期間			2025年 3月末		2024年 12月末	

※1 東京証券取引所が各基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

※2 2023年3月期の決算短信で公表している単体ベースの数値になります。

※3 2023年7月31日の終値2,139円にて当社が試算した流通株式時価総額は約79.2億円となります。

2. スタンダード市場の選択の理由

当社は、「第123～125期（2023年3月期～2025年3月期）芦森グループ中期経営計画」を策定し、プライム市場上場維持基準を充たすための計画期間を最終年度である第125期末（2025年3月）までとして、その達成に取り組んでいます。

当社業績は当該計画を上回って順調に推移しており、株価も堅調ですが、現時点でプライム市場上場維持基準に適合していません。今般の東京証券取引所の規則改正で上場維持基準に抵触した後の経過措置の取り扱いが明確化され、今後も継続してプライム市場の上場を維持した場合に上場廃止となるリスクが懸念されます。今般の市場再選択の申請期限が2023年9月29日であることから、株主の皆様が不安を持つことなく継続して当社株式を保有・売買できる環境を確保することが重要だと判断し、今回の決定に至りました。

今回の市場選択は当社の経営方針および中期経営計画に影響を与えるものではありません。当社は市場区分に関わりなく、持続的な利益成長と財務基盤の強化により企業価値を向上させ、段階的に株主還元を充実させてまいります。

### 3. スタンダード市場の上場維持基準への適合状況

当社は、下記のとおり、2023年3月31日時点においてスタンダード市場の全ての上場維持基準に適合しております。

今後、上場維持基準の各項目の判定基準日時点において、同市場の上場維持基準のすべてに適合している場合には、「スタンダード市場の上場維持基準への適合に向けた計画」の開示は必要ではなくなるため、進捗状況は開示いたしません。

	株主数	流通株式数	流通株式 時価総額	流通株式比率	月平均 売買高※2	純資産 の額※3
当社の適合状況 (2023年3月31 日時点)※1	5,360人	37,047単位	52.5億円	61.1%	5,007単位	118.18 億円
スタンダード市場 の上場維持基準	400人	2,000単位	10億円	25%	10単位	正

※1 東京証券取引所が各基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

※2 月平均売買高については、直近半期(2022年10月～2023年3月)の売買高合計を6(カ月)で除して月平均として当社にて試算したものです。

※3 2023年3月期の決算短信で公表している単体ベースの数値になります。

以 上